

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs



Chartered April 11.1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Seiji Igarashi 〒659-0014 6-16-402 Midorigaoka Ashiya .JAPAN
 Mail : PX100151@nifty.com Tel 0797-22-7852
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 ウィチャン・ブーンマパジョン(タイ)
 「信念あるミッション(使命・目標)」 "Mission with Faith"
 アジア地域会長 エドワード K.W. オング(シンガポール)
 「愛をもって奉仕しよう」 "Through Love, Serve"
 西日本区理事 遠藤通寛(大阪泉北)
 「あなたならできる！きっとできる」
 "You can do it ! Yes, you can"
 六甲部部長 進藤啓介(神戸クラブ)
 「-YMCAと共に- 次世代を育み、地域に仕える」
 芦屋クラブ会長 五十嵐政二
 「絆を太く、強く」

会 長 五十嵐政二
 直前会長 福原吉孝
 副 会 長 上野恭男・堤 清
 書 記 柏原佳子・上野恭男
 会 計 羽太英樹
 監 事 田舎庸男
 連絡主事 藤田良祐
 六甲部交流事業主査 福原吉孝

8

Aug. 2015
 219号

ユースエクステンジ

連絡主事 藤田 良祐

神戸YMCAとシアトルYMCAが、夏にユースエクステンジプログラムを行うようになって今年で49年目を迎えます。多くの若者がYMCAを通して神戸とシアトルの交流に関わってきました。今年も7名の中高生が一生懸命に、慣れない英語を駆使しながらシアトルに暮らす人々と交流を図ろうとしています。教室の中でテキストを見ながら英語を学ぶのではなく、実際にシアトルの空気を吸い、異国の文化に触れ、本物の体験をしている中高生は何を感じているのでしょうか？

「自分たちとの違い = 悪いこと」と考えてしまう傾向が日本の若者にはあったのではないかと思います。しかし、日本とは異なる文化を持つアメリカの地へ来ると、違っているのは自分たちです。異なる文化を持つ日本人である我々を、シアトルの方々も暖かく迎え入れてくださっています。このように「異なる文化を持っていても、暖かく受け入れられた」という体験が「多様性を受け入れ、違いを認め合える心」を若者の心の中に育てていっているのだと感じています。

ワイズメンの皆様には、タイ・ワークキャンプや留学生との交流会など、様々な形でユース世代の国際交流をお支えいただいています。これからも、日本の未来を担う若者の心が豊かに育まれるようYMCAと共に歩んでくださいます様お願い致します。

今月の聖句

「実に、キリストはわたしのたちの平和であります。二つのものを一つにし、ご自分の肉において敵意という隔ての壁を取り壊し、規則と戒律づくめの律法を廃棄されました。
 <エフェソの信徒への手紙 2:14~15>

8月第1例会プログラム

神戸・西宮・芦屋クラブ合同例会

と き : 2015年8月22日(土) 17:00~20:30
 と ころ : 六甲山YMCA (17:00 現地集合) (敬称略)

ドライバー	神戸クラブ	菅原会長
17:15 開会点鐘	芦屋クラブ	五十嵐会長
ゲスト紹介、誕生日	各クラブ会長	
聖句朗読と祈禱	芦屋クラブ	羽太ワイズ
食前感謝	神戸クラブ	橋本メネット
18:00 カントリーダンス		
司会進行	芦屋クラブ	福原ワイズ
ダンス指導	西宮クラブ	山本メネット
19:00 屋外ファイヤー		
ファイヤー担当	長井ワイズ、石井ワイズ	
歌唱指導	大野ワイズ、鶴丹谷ワイズ	
ゲスト歌手	パウリーノ・アメリカ、若林真美	
20:20 閉会挨拶	西宮クラブ	長井ワイズ
閉会点鐘	西宮クラブ	浅野会長
20:30 現地解散		

7月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手 累計
メンバー	12名	出席者	12名	
ビジター	名	メイクアップ	名	
ゲスト	1名	合計	12名	ニコニコ
メネット	2名	在籍者	17名	
コメント	名	(内広義会員1名)		7月
合計	15名	出席率	75.0%	累計
				12,142円
				12,142円

7第1例会報告

日時： 7月15日(水)19:00～21:00

場所： ホテル竹園芦屋3 F (敬称略)

出席者：五十嵐会長、田舎庸男、上野恭男、柏原佳子、桑野友子、島田恒、篠坂幸彦、都筑省三、羽太英樹、福原吉孝、坂東幸子(各ワイズ)、五十嵐かほる、福原美鈴(各メネット)、藤田良祐連絡主事

ゲスト： Ms.マリー・ジョゼ

例会当日は阪神間でも今年初の猛暑日、少々パテ気味で例会場に到着するとそこは別世界、程良く冷房の効いた明るい部屋にパナー・万国旗、今回のゲストに合わせてシャンソンのBGが流れています。

定刻、福原ワイズの会長としては最後となる開会点鐘で例会が始まりました。クラブソング、羽太ワイズによる聖書朗読に続き、上野ワイズの司式による会長交代式。



上野ワイズが式文を読み上げ、五十嵐新会長が宣誓をし、福原直前会長

から会長バッジを引き継ぐ。一年に一度7月に行われる会長交代式はワイズメンにとっては新入会員入会式と共に神聖な儀式です。

さて、Ms.マリー・ジョゼによるトークの時間、何時ものスピーチという形ではなく、五十嵐メネットの進行役に質問したり考えを述べ合うスタイルで「日本とフランス、男と女」が始まりました。男女の関係の違い、家庭内における男性の役割の違い、果てはお料理と話は尽きず、お腹も空いてきたので、「お食事を頂きながらトークを続けよう」という事になりました。食事今日のプログラムに合わせたかのようなお洒落なミニフレンチ会席、メインのステーキもデザートもとても美味！

8月の誕生日は篠坂・都筑・羽太ワイズの3名、関学の先輩後輩との事でした。

最後は五十嵐会長の閉会点鐘、これからの1年間楽しい例会プログラムを期待しています。

桑野友子

みんなで語り合う「男と女」

今年は直前会長の福原メンが六甲部国際交流主査として活躍されています。7月は芦屋クラブもそれをテーマとして例会がもたれました。在日30年になるマリー・ジョゼは「私はスピーカーにはならない。討論、話し合いなら・・・」と言って来られたのですが、帰りには「とても楽しかった。」と喜んでおられました。スピーカーとリスナーではなく同じフロアで自由に発言し交流する、しかも外国人を招いてというのは今までに無いタイプの例会であったかもしれません。いろいろな方の発言があり、クラブ内での交流にもなりました。

テーマは社会の基本的な単位である「男と女」。ある国での男と女の在り方を見るとその社会全体が見えてくるそうです。例えば、日本社



会では男女の間での友情が保ちにくい。男女のふたりは恋人同士か夫婦かと見られがちで、「友情」を大切にしていればつきあう事がむずかしい。マリー・ジョゼも3

0年間日本に暮らしながら「外国人、男ではなく女」という枠の中で、肌をさすような日本人社会の目を感じてきたのでしょうか。「第2次大戦後女と靴下(靴下と



女?)が強くなったのだ」という発言がありました。彼女には余りピンとこなかったようです。地域社会のなかでみる女性たちが男性と同じ

立場を得ているとは思えないのでしょうか。(ワイズメンズクラブの中の女性のパワーは皆さん御存知の通りです。)

今や情報社会、インターネット上だけで友人関係を持っている若者も多いと聴きます。男と女の間でも、さらに国際関係においても実際に出会い、語り合っこそお互いを理解し尊重することになるのではないかと。まずは自分を見つめ直す事からかなあ、と思った例会でした。

五十嵐かほる

第30回神戸YMCAチャリティワインの会



7月19日(日)ポートピアホテル最上階「トランテアン」で開催され、芦屋クラブからは上野ワイズ、柏原の2名が参加いたしました。今回は井上総主事の歓迎会とあってワインもお料理もお値段もグレードもUP、お顔ぶれはほぼ常連。岡本ソムリエのパフォーマンスをご紹介します。まずワインのコルクが半分折れてとれない場合、斜めに優しく抱きよせるように傾かせオープナーを回せば綺麗に取れます。また、ナポレオンが勝利して凱旋のおり村人が差し入れたシャンパンの栓をサーベルで一気には開けたといわれる、サーベラージュを披露、「ボン・シュジュール」景気良い音が！コルクでなくスクリュウ栓のワインの場合は簡単そうに開けないのもコツ、栓を緩め、腕にこすってさり

男性には是非身につけていただきたいもの。さらに、ワイングラスの形は女性がドレスアップした胸元を美しく品良く見せるために作られていて今日のような場所では、どうかお洒落を楽しんで頂きたいと挨拶されました。青少年育成の為にボランティア活動に貢献するチャリティワインの会です。後日、第2例会後の懇親会にて、花嫁の父として五十嵐会長はサーベラージュを披露された話題が！会長に乾杯！

柏原佳子

六甲部評議会

参加者:五十嵐会長、上野、柏原、桑野、篠坂、羽太、福原、五十嵐メネット(評議会のみ)

今年の第1回六甲部評議会は7月25日、YMCAの取り壊された会館近くのGreen Hill Hotelで行なわれました。評議会というもの今年からは会員全員が出席の義務があるようになりました(メネットは出席の義務はありませんがぜひ出席をお願いします)。今回は会員125名のうち53名が出席、1/3以上の出席で会は成立。開会点鐘、挨拶で立たれた六甲部長進藤さんは大病を乗り越えられてお元気でした。そして六甲部および各事業部の前年度の活動および会計の報告、今年度の方針、活動計画、予算などが報告され満場一致で可決されました。また各クラブの方針、計画の説明があり大幅な時間超過にもかかわらず皆熱心に聞き入っていました。第2部はEMC研修会として会員を増やすにはどんな方策があるのか、実例を示して話されました。しかし大事なことは会員を減らさないこと、これがより大事であると強調されました。魅力ある会であり続けることが必要と感じました。第3部の納涼懇親交流会はにぎやかに楽しく、かつ美味しく暑さをすっかり忘れて盛り上がりました。最後はもう一度進藤部長の挨拶、閉会点鐘で有意義な楽しい1日が終わりました。五十嵐政二

小生は今年度六甲部国際・交流事業主査の役割を引き受け、方針を発表した。「六甲部の行事に積極的に係り、参加しよう」の主題で六甲部の楽しい交流会を開催し会員各位の参加を呼び掛けた。今回、8月8日に開催するローンボウル大会の参加を働き掛けた。出席者より4名の追加参加の意思表示があり嬉しい出来事であった。其の他に納涼大会、新年合同会等の行事を開催し会委員の相互交流の場を多くする。各クラブ例会に会員が積極的に参加し相互の交流を行って欲しい等を発表した。芦屋クラブで10年に渡り開催している留学生交流会へ他クラブからの参加を呼び掛けた。その他のテーマとしてIBC、DBCの新規支援を行い、海外を問わずワイズメンクラブの交流を拡大して欲しい等を述べさせて頂いた。福原吉孝

評議会に続いて17時より懇親交流会が開催されました。多胡葉子・直前六甲部長の乾杯の音頭で始まり円卓には次から次へと料理が運ばれ、各クラブの交流もあちこちで活発に行われ、雰囲気も実に和やか。神戸クラブ菅原会長と五十嵐会長が隣席となり8月の合同例会について色々とお話し合いを、福原前会長と神戸学園都市クラブ・中村剛前会長が六甲部行事「ローンボウル」の計画・進行の打合せを、上野ワイズは元六甲部の役員の方々との親交の盃を、羽太、桑野、柏原ワイズも数多くの他クラブの方々との親しく交流を。まだまだ新人の私にとっては、これらの風景を拝見しつつ「芦屋クラブ」の存在感を得たのは大変誇らしく、テーブルの美味しい料理がなくなる頃からは「8クラブのアピール」の時間となり、各クラブの本年度の活動計画が発表された。最後に我が「あの芦屋クラブ」がメインステージに全員があがり、上野ワイズにより年末の「芦屋クラブ・クリスマス祝会」への熱烈なる(お誘いのアピール)が行われた。その後六甲部長の閉会挨拶をもって閉鐘となる。尚、「芦屋クラブ・クリスマス祝会」の主催者側としては参加して頂く他クラブの方々が大いに楽しいひとときを過ごして頂ける「クリスマス祝会」にすべく、今まで以上に心して取り組む必要性を痛感せざるを、篠坂幸彦

ワイズメンズクラブ アジア地域大会

7月31日から8月2日にかけて、京都ウェスティン都ホテルで開催された。岡野アジア地域直前会長の開会宣言に始まり、島田YMCA同盟総主事、ワイズ役員、京都市長等の挨拶・祝辞があり、国際会長以下の役員就任・挨拶のセレモニーが行われた。ウィッチャム国際会長のテーマはMission with Faithであることが強調された。参加者は、アジア地区タイ、台湾の他、韓国、インド、ヨーロッパ、北米、アフリカ等広く海外参加者を含め、東日本区・西日本区のがわが国を合せると900名を超えているという盛会であった。基調講演は、宇宙飛行士毛利衛氏、宇宙からの映像を交えながら宇宙にある経験を披露しての熱あるものであった。宇宙ロケット内のトイレの様子をユーモアたっぷりに紹介し、宇宙から見ると地球には国境はないこと、温暖化の現実に国際的協力が必要であること、人類には科学技術を超えて「つながり」が不可欠であることなどが強調されていた。講演後の質問にも真摯に答えられた(3人のうち2人は、上野・島田メンの質問であった)。

晚餐は広いホールでの着席スタイル、舞妓さんの舞踊やおもてなし、琴・尺八の伝統演奏もあって華やかに交流を楽しんだ。



2目は早天礼拝に始まり、報告事項、そして4つのテーマによるフォーラムが開かれた。島田は「YMCAとワイズの協働」というテーマに参加したが、4人の発言者が事例や期待・課題を提示し、その後熱心にフロアを含めた有意義な意見交換が行われた。モンゴルでYMCA・ワイズが生まれたことも歓迎された。島田 恒

午後からのエクスカージョンは、夏祭り、能鑑賞、延暦寺での座禅修行体験、宇治平等院でのお茶体験、明治維新の寺田屋、岡崎周辺の自由散策などを各自楽しみました。柏原、桑野、上野グループは能鑑賞でしたが屋外での上演と知り、この暑さではと急遽夏祭りに変更し、ホテル内で和菓子作りをし、抹茶をいただきました。それでもパーティーまでの時間をもてあまし、折よく開催のルーブル展を近くの京都市美術館で鑑賞しました。福原ワイズは宇治平等院へ、滝のような汗にも負けず宇治茶を楽しみました。

そして、いよいよ18時30分にアジア地域会長主催のパーティーです。芦屋クラブは宝塚クラブと同席で、昨夜と同じ会場でしたが、大きくボールスペースが取られ少し狭い感じ。大勢のコースの歌と踊りのコースパフォーマンス、アジアカルチャーの部では台湾、フィリピンなどの歌が披露されます。日本は「花は咲く」の合唱でした。

さあ、プレジデントボールがアジア会長夫妻のダンスで始まり、そして大勢のメンバーが参加しての舞踏会。21時過ぎに2年後の開催地シンガポールでの再会を期してお開きになりました。上野恭男

第2例会議事録(抄)

YMCAニュース

と き: 2015年7月22日(水)

と ころ: 市民会館204号18時30分~20時

出席者: 五十嵐政二、上野恭男、柏原佳子、桑野友子、
篠坂幸彦、島田 恒、羽太英樹、福原吉孝、藤
田良祐、(9名) 敬称略

議 案

1) 第2例会会場変更の件

柏原書記からの提案を検討。8月まで市民センターとし、
9月、10月を「ラ・ルー」個室で試験的にすることとする。
ブリテン編集会議 18:00~18:30、第2例会 18:30~
20:00 この2時間の部屋代 2160 円はクラブより出費。
引き続き同場所での懇親会への参加を奨励する。

2) 今後の例会

8月第1例会8月22日(土)17時~ を討議。

バナー・名札(胸章型)・誕生プレゼントは自クラブで。

出席者: 五十嵐会長、田舎、上野、柏原、桑野、篠坂、
堤、羽太、福原各メン、畠中メネット、琶子コメット、

9月はメネット例会であるが、井上YMCA総主事を
ゲストスピーカーで招くので、通常例会とし、司会は五十
嵐メネットとしてメネット例会らしさを出す。

10月例会スピーカーは門戸厄神の教会、李 重載
牧師による「韓国のキリスト教の現状」と決定。

11月第1例会スピーカーについては未定。

12月クリスマス会の奨励を芦屋浜教会塚本潤一
牧師とし、イベントはカントリーダンス(3年連続)と決定。
柏原ワイズにカントリーダンス、篠坂ワイズにバンドの予約
を依頼。

3) 9月例会ドライバーの件

篠坂ワイズはレギュラーとし、柏原、羽太・坂東(受付)
五十嵐メネットは司会と決定。

4) 会計報告は原案通り承認され、桑野会計 羽太新会 計への引き継ぎを行った。

5) その他: 報告事項

・今期異動届けを(藤川晃成ワイズ6月30日退会)

・7月1日付けで西日本区に後期半年報提出。

・学園都市クラブ訪問した福原交流事業主査から、進
藤部長が元気と報告。

・六甲部スポーツイベント「ローンボウル」

日時: 8月8日(土)10時~

場所: 神戸しあわせの村

参加者: 五十嵐、都筑、羽太、渡邊、福原、五十嵐メ
ネット、五十嵐マゴメット、柏原、桑野

・六甲部部会9月5日(土)の参加者を早く決定する。

・IBCのための韓
国旅行につい
ては2016年5月
ころで考える。

・藤田連絡主事
は7/27~8/7
ユースを引率して
シアトルへ



第30回チャリティワインを楽しむ会

会員活動委員会が主催してくださっている標記の会が、
開催されました。皆様からいただいた募金は「子ども奨学
金」として、様々な家庭の事情により YMCA プログラムへ
の参加が困難な子どもたちの参加費助成のために用いら
れています。多くの会員の皆さまが楽しみながら、奉仕し
てくださっていることに感謝申し上げます。

高校生と幼児の交流「キノコ観察会」開催

7月11日(土)に再度公園にて、YMCA 幼児野外活
動メンバーと、御影高校環境科学部との交流事業として
「キノコ観察会」を開催しました。これは異世代交流を目的
として、六甲山のキノコの生態系について研究している
高校生が、幼児メンバーと一緒にキノコを探すことを通し
て交流することを目的として開催しており、39名の幼児と
20名近い高校生が参加しました。

留学生交流会開催

日本語の短期集中コースで来日している留学生と、県
立御影高等学校生徒との交流会が7月24日(金)に
開催されました。留学生は御影高校にて学校見学や茶
道体験を行い、ユースプラザ KOBE・EAST ではグループ
に分かれて様々な話しをして、交流する時を持ちました。
同世代でありながら異なる環境で育った人々との交流は、
お互いにとって良い刺激になったのではないのでしょうか。

水野雄二顧問 文部科学大臣表彰受賞

神戸YMCA前総主事である水野雄二顧問が、専修学
校教育功労ということで兵庫県から推薦され、文部科学
大臣表彰を受けられました。

ネパール地震被災地支援 (レポートNo.4より)

我々が献金した6月のニコニコは世界YMCA同盟の協
力のもと2015年7月~12月の期間、カトマンズ他3地
域において、チャイルドケアセンター施設の改善、国立ブ
ッダ小学校の再建、小学生200人に奨学金を提供等、
5つの被災地支援プロジェクトとしてお役に立っていると
の報告がありました。

今後の予定

1) ユース・キッズまつり

中高生が中心となり、地域の子どもたちを対象とした
お祭りを開催します。

日 時: 8月29日(土)11:00~15:00

場 所: ユースプラザ KOBE・EAST (御影クラッセ 4F)

編集後記

連日の猛暑日です。大きくは地球温暖化、今年で
いけば連続して発生した台風の影響とか(これもCO2
が原因?)。このままでは21世紀末には地球の平均
気温が4 上昇、暑い暑いとばかりでは済みません
ね。 アジア大会はセレモニー、講演、音楽、晩餐会、
エクスカージョン全て充実した素晴らしい大会でした。主
催者は準備段階、当日の進行と大変だったでしょう。
西日本区大会を無事終えた大阪なかのしまクラブのメン
バーがとてもしラックスしていました。 桑野友子